

自然エネルギーの世界

未来を拓くテクノロジー



バイオマス



風力



太陽光



水力



地熱



波力

2010年7月17日(土) - 9月20日(月)

会場：東京大学教養学部駒場博物館

開館時間：10:00-18:00 入館は17:30まで

休館日：毎週火曜日 入場無料

主催：東京大学NEDO新環境エネルギー科学創成特別部門
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 駒場博物館

共催：駒場友の会

東京大学 教養学部附属教養教育高度化機構

東京大学 先端科学技術研究センター附属産学連携新エネルギー研究施設

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

後援：経済産業省資源エネルギー庁

独立行政法人海洋研究開発機構、財団法人神奈川科学技術アカデミー

財団法人新エネルギー財団、山梨県都留市、目黒区教育委員会

協力：アイシン精機株式会社、アサヒビール株式会社、株式会社カネカ

株式会社日本製鋼所、株式会社明電舎、京セラ株式会社、シャープ株式会社

昭和シェル石油株式会社、積水化学工業株式会社、石油連盟

ゼファー株式会社、ソニー株式会社、農事組合法人和郷園

富士重工業株式会社、富士電機システムズ株式会社

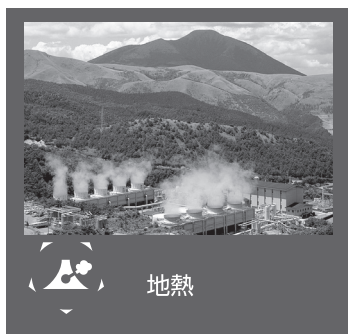
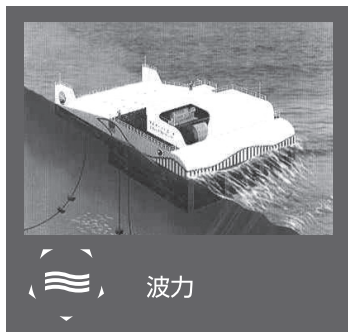
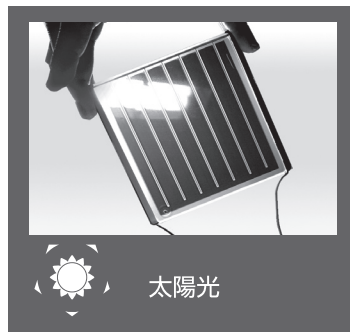
ベクセル・テクノロジーズ株式会社、三菱重工業株式会社

三菱マテリアルテクノ株式会社 ほか

自然エネルギーの世界 未来を拓くテクノロジー

温室効果ガスの排出抑制に向けて、自然エネルギーの利用拡大が求められています。自然エネルギーは、化石燃料のような枯渇性エネルギーと対比して「利用したエネルギー量が消費速度と同等以上の速さで自然界の営みによって再生されるエネルギー源」という意味で「再生可能エネルギー」とも呼ばれています。再生可能エネルギーには、太陽光、風力、水力、地熱、波力、バイオマスなどさまざまなものがありますが、いずれも現在の地球環境が続く限り消費しきってしまうことが無いものです。

このような、自然に存在する様々なエネルギーを私たちが使えるエネルギーに効率よく変換するためには、実は最先端のテクノロジーが必要になります。今回の展示企画「自然エネルギーの世界 - 未来を拓くテクノロジー」は、私たちが使えるエネルギーを生み出す装置の構造や仕組みなどについて学べるように9つのゾーンから構成されています。この展示企画が、エネルギーを通して「未来を考える」契機となればと考えています。



実験教室
 詳細は、駒場博物館のホームページでご確認ください。

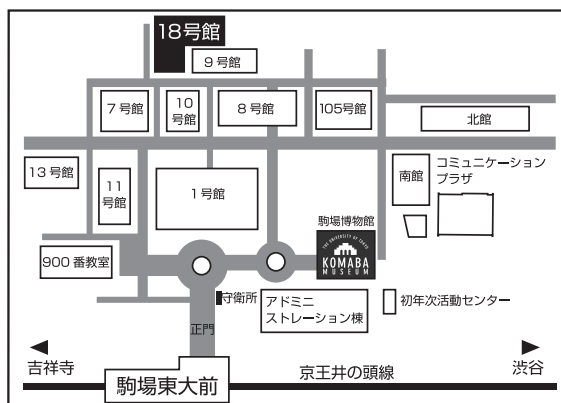
高校生のための金曜特別講座
 「自然エネルギーの世界」
 講師：飯田 誠氏（東京大学）
 日時：7月16日（金）17:30-19:00
 会場：東京大学駒場 I キャンパス 18号館ホール

**東京大学先端科学技術研究センター附属
 産学連携新エネルギー研究施設シンポジウム**
 「新エネルギーが拓く低炭素社会」
 日時：7月17日（土）13:00-17:45
 会場：東京大学駒場 I キャンパス 18号館ホール

関連イベントの最新情報については、
 駒場博物館のホームページ
<http://museum.c.u-tokyo.ac.jp/>
 でご確認ください。

ギャラリートークショー
 下記日程で 14:00-15:30 でおこないます。
 会場：東京大学駒場 I キャンパス 駒場博物館または18号館ホール

- ・7月24日（土）ネイチャーサウンドアーティスト ジョー奥田氏
 「音が伝える地球からのメッセージ」
- ・7月31日（土）気象予報士・ウェザーキャスター 森田正光氏
 「気象予報士森田さんの地球温暖化と未来のおはなし」
- ・8月21日（土）都留市役所産業・建設部 産業観光課 奈良泰史氏
 「小水力発電所元気くんから始まる地域再生」
- ・8月28日（土）東京大学 教養学部附属教養教育高度化機構 飯田 誠氏
 「古くて新しいエネルギー風力発電とこれからのエネルギー」
- ・9月4日（土）DJ・ナレーター やまだひさし氏
 「エコを楽しもう！音楽とトークではじまるムーヴメント」
- ・9月11日（土）桐蔭横浜大学 医用工学部臨床工学科 村上拓郎氏
 「え！こんな太陽電池もあったの？色素で電力を生み出す色々な話し」



〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1
 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 駒場博物館
 TEL: 03-5454-6139 FAX: 03-5454-4929
 Mail : komabamuseum@adm.c.u-tokyo.ac.jp
 URL : <http://museum.c.u-tokyo.ac.jp/>

次回の駒場博物館の展示の予定
 特別展「真空の科学と技術」展（仮称）
 会期：2010年10月中旬 - 12月初旬